



～季節の花便り～

## 黄金色に輝く花“イソギク”が見頃です!

平成 19 年 11 月 13 日撮影



謹啓 晩秋の候 皆様方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、現在、ひたち海浜公園では海浜部特有の植物「イソギク」が見頃を迎えていますので、ご案内いたします。

本公園は、その沖合いで寒流と暖流がぶつかり合う影響により、南限と北限の植物が混在するという特有の自然環境を有しています。10月18日付でご紹介した、茨城県が南限の海浜植物「ハマギク」に続き、同県が北限である「イソギク」が見頃を迎え、花の少ないこの時期、太陽の光を浴びて黄金色に輝く花が晩秋のひたち海浜公園を彩っています。春のスイセンやネモフィラ、秋のコキアのように大規模ではありませんが、また違った海浜公園らしい風情をお楽しみいただくことができます。なお、見頃は11月下旬までを見込んでいます。

つきましては、皆様には御多忙中のことと存じますが、取材並びに記事掲載の程よろしくお願い申し上げます。 謹言

### お問い合わせ先

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4

ひたち公園管理センター企画課 穂積・田中・森下

電話(029)265-9005 FAX(029)265-9339

お客様問い合わせ電話番号(029)265-9001

ホームページ <http://www.ktr.mlit.go.jp/kaihin>

見頃は 11 月下旬まで

# イソギク

キク科キク属多年草

原産地：日本

## 【イソギク豆知識】

イソギクは本州の茨城県以南の太平洋側に分布し、海岸の岩石地や崖などに群生する 20～40cm の多年草です。

イソギクの名は、“磯に生える菊”ということから付けました。

葉の表面が濃い緑色、裏面が銀白色というコントラストが美しく、花びらのない鮮やかな黄色い筒状の花が密にかたまって咲きます。

属名の *chrysos anthemon* は「金の花」というラテン語に由来します。



## 【ひたち海浜公園のイソギク】

砂丘ガーデン「グリーン工房」前

面積：約 150 m<sup>2</sup>・株数：約 2,300 株

海とハマギクを眺めながら、砂丘ガーデン内をゆったりと散策できます。

(平成 19 年 11 月 13 日撮影)



砂丘ガーデン「大階段」前

面積：約 100 m<sup>2</sup>・株数：約 1,500 株

岩の合間に咲くひととき鮮やかな黄金色を楽しめます。

(平成 19 年 11 月 11 日撮影)



「記念の森レストハウス」前

面積：約 270 m<sup>2</sup>・株数：約 4,300 株

日当たりの良い斜面に咲いているので、イソギクに沢山の蝶も集まっています。

(平成 19 年 11 月 13 日撮影)



「はまかぜ橋」付近

面積：約 13 m<sup>2</sup>・株数：約 200 株

爽やかな風を感じるサイクリング中にイソギクを鑑賞するのもおすすめです。

(平成 19 年 11 月 13 日撮影)



